

寿々家からのお願い

探しています！寿々家の思い出・物語

江戸時代（天保以前）から宿屋「鈴屋」としてこの場所にあり、料亭「寿々家（寿々家）」としても、寿々家にはいろいろな人たちが出入りし、出会い、交流していました。

その寿々家は、空き家となり一旦は廃墟状態となりましたが、寿々家再生プロジェクトによりまちの縁側として蘇り、さらに今年の春から新たな「交歓」の場へと整備も開始されます。

そしてこれを機に改めて、この場所・建物にまつわる物語を集め、整理し、今後につなげていきたいと思えます。

つきましては、下記のとおり寿々家に関する情報を広く求めています。ぜひ情報をお寄せください！



記

- 1 集めたいもの
 - ・ 旅館または料亭として営業していた当時の寿々家の写真（屋内外問いません。背景として入っているだけでも十分です。）
 - ・ 寿々家、鈴屋の名が入ったちらし、うちわ等の宣伝用品、手紙、伝票など
 - ・ 思い出話
 - ・ その他寿々家に関係するもの全般
- 2 収集方法等
 - 下記の連絡先にご連絡いただければ、こちらから改めて伺います。
 - または、寿々家再生の作業日にお越しいただき、お話などお聞かせください。
 - ・ 写真や品物については、記録（撮影など）して返却します。
 - ・ 思い出話については、聞き取りして記録します。



＜ 連 絡 先 ＞

地域人文化学研究所（代表理事 天野博之）

〒444-2424 豊田市足助町本町15

E-mail catalyst-r@live.jp

携帯電話 090-6804-9868